

## UPSIDER、照井がProduct Engineering Conference 2026に登壇

複数ペイメント事業を支える銀行連携基盤を制約の中で「止めない」設計にするために行った意思決定のプロセスを共有

株式会社UPSIDER（代表取締役社長：宮城徹、本社：東京都港区、以下 当社）は、2026年9月5日（土）に中野セントラルパークカンファレンスで開催される「Product Engineering Conference 2026」に、当社PO/EMの照井がプロポーザル採択され、セッション登壇することをお知らせいたします。

Product Engineering Conference 2026は、職能の壁を越え、プロダクト価値を最大化させるための「技術」と「知恵」を共有し、議論し、高め合う場を作ることを目的とした今年初開催のイベントです。合計で206件のプロポーザルがエントリーがされ、全19件のセッションが採択されました。

The logo for the Product Engineering Conference 2026, featuring the text "Product Engineering Conference 2026" in a blue, sans-serif font, stacked vertically.The UPSIDER logo, featuring the word "UPSIDER" in a bold, white, sans-serif font, centered on a black rectangular background.

### セッション概要

『止めない』を設計する — 制約の中で、事業の根幹を支える判断



# 『止めない』を設計する 制約の中で、 事業の根幹を支える判断

by Hiroya Terui / @shomei\_terry

Product Engineering Conference 2026



当社の複数事業を支える与信機能は、銀行連携が止まると全プロダクトの価値提供が機能しなくなるため、「止めない」ことが最大のプロダクト価値です。理想的な完全分離と現実的な運用コストのバランスを取るため、セキュリティ脅威への耐性を備えた「論理的な分離」を採用しました。経営・事業・開発チームの制約下で、可用性・セキュリティ・開発スピードのトレードオフをいかに判断し、どこまで現実解を選んだかについて共有します。

内容詳細：

<https://fortee.jp/pdeconf-2026/proposal/9bdf567-182c-47ee-bd61-2c67335923c9>

**登壇者：照井 寛也（株式会社UPSIDER PO/EM）**



株式会社ワークスアプリケーションズに新卒入社後、株式会社Work Human Intelligenceに転籍。ERPパッケージの開発やインドとのオフショア開発に携わった後、株式会社Showcase Gigにて、プロダク

ト基盤のリアーキテクトや仙台開発拠点の立ち上げを行う。現在は、株式会社UPSIDERにて銀行連携基盤のPO/EMとして従事。

## イベント概要



※以下、本イベント公式サイトより引用

現代のプロダクト開発において、個別の技術（フロントエンド、バックエンド、SRE、デザイン等）の高度化は進んでいますが、それらをいかに組み合わせて「プロダクトとしての価値」に変換するかという「プロダクトエンジニアリング」の重要性が増しています。

Product Engineering Conference（略称: PdEConf / PdE Conf）は、職能の壁を越え、プロダクト価値を最大化させるための「技術」と「知恵」を共有し、議論し、高め合う場を作ることを目的とします。

- 開催日程：2026年9月5日（土）
- 会場：中野セントラルパークカンファレンス
- 公式サイト：<https://product-engineering.jp/2026/>
- 主催：Product Engineering Conference 2026 実行委員

## Let's build our future together!

当社では、AI技術と強固なエンジニアリング体制を通じて、挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームの創出に取り組んでおります。技術の力で金融のあり方を再定義し、社会に大きなインパクトを与えたいエンジニア、そして共に成長を志す仲間を募集しています。

カジュアル面談：<https://herp.careers/v1/upsider/YGm9c-DL8D5>

採用サイト：<https://corp.up-sider.com/ja/careers>

## 株式会社UPSIDERホールディングスおよびその子会社について

株式会社UPSIDERホールディングスは、「挑戦者を支える世界的な金融プラットフォームを創る」をミッションに、AIとテクノロジーを活用した金融・経営インフラを提供しています。中堅・中小企業やスタートアップは、資金繰りやバックオフィス負担といった成長の壁に直面しやすく、当社は独自のAI与信モデルと自動化技術を活用して、こうした課題の解消に取り組んでいます。

株式会社UPSIDERホールディングスおよびその子会社は、挑戦する企業を支える多彩なサービスを幅広く提供しています。



- AIを活用した次世代法人カード「UPSIDER」（累計決済額8,500億円以上、2025年11月末時点）
- 請求書カード払いサービス「支払い.com」（累計決済額1,500億円以上、2025年11月末時点）
- 経営者向けの法人カード「PRESIDENT CARD」
- **経営者向け経理丸投げサービス「UPSIDER AI経理」**
- スタートアップ向けグロースデットファンド「UPSIDER BLUE DREAM Fund」（累計貸付150億円超、2026年2月末時点）
- 法人カード基盤の外部提供
- 次世代ビジネスリーダー向けコミュニティ「Breakthrough GRID」

2025年11月時点で全サービスの利用社数は10万社を突破。法人カード「UPSIDER」の累計与信枠は5兆円以上（2025年11月時点）に達し、AIにより年間1.1億件以上（2025年7月時点）の業務を自動で実行・代替しています。

株式会社UPSIDERホールディングスおよびその子会社は、金融機能を誰もが利用・提供可能にすることで、信用を起点とした「金融プラットフォーム」へと進化し、挑戦し続けられる企業と、それを支える社会の実現に貢献してまいります。

# UPSIDER

## 株式会社UPSIDER

- ・社名：株式会社UPSIDER
- ・WEB：<https://corp.up-sider.com/>
- ・設立：2018年5月
- ・代表者：宮城 徹
- ・資本金：14,293百万円(資本準備金等を含む) ※グループ連結
- ・本社所在地：東京都港区六本木 7-15-7
- ・加入協会・認定：一般社団法人日本資金決済業協会、セキュリティ認定 PCI DSS 4.0.1、JIIIMA認証「電帳法スキャナ保存ソフト法的要件認証」「電子取引ソフト法的要件認証」、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 認証登録番号 IS 799150

## 本件に関するお問い合わせ先

ご導入のご相談や、取材申し込み、提携のご連絡は、[pr@up-sider.com](mailto:pr@up-sider.com) までご連絡ください。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。

---

株式会社UPSIDERホールディングスのプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/76272](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/76272)